

ごみ排出量の推移及び基本計画目標値の達成状況

1 ごみ総排出量の推移

令和7年度ごみ総排出量（予測値）では、61,047 tで、寝屋川市一般廃棄物処理基本計画の令和7年度目標値と比較し、3,115t 下回る見込みです。

令和7年度の家庭系ごみの内、集団回収量を除く排出量は42,153 tで、目標値44,409 tより2,256t 下回る見込みです。事業系ごみ排出量は15,473 tで、目標値15,056 tより417 t超過となる見込みです。

【表1 ごみ排出量】

(単位：トン)

項目/年度	実績値						予測値	目標値	最終目標
	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
人口(人) (各年10月1日現在)	232,050	230,738	229,237	227,957	226,083	224,609	223,549	222,739	215,025
ごみ総排出量 (A)=(B)+(C)	71,771	70,444	68,882	66,685	63,978	62,018	61,047	64,162	59,051
家庭系ごみ量計 (B)	54,662	54,344	52,860	50,493	48,156	46,323	45,573	49,107	45,706
集団回収を除く	48,840	49,313	48,097	46,015	44,122	42,700	42,153	44,409	41,632
資源集団回収量	5,822	5,032	4,763	4,478	4,034	3,623	3,420	4,698	4,074
事業系ごみ量計 (C)	17,109	16,100	16,022	16,192	15,822	15,695	15,473	15,056	13,345
再生利用率 (リサイクル率)	21.3%	21.2%	21.3%	20.8%	20.3%	19.9%	19.7%	24.2%	27.3%
焼却処理量	55,312	54,513	53,345	52,068	50,212	49,013	47,981	49,985	46,212
最終処分量	8,339	8,412	8,346	7,600	7,256	7,206	7,263	7,885	7,321

※四捨五入により合計が合わない場合があります。

※ごみ総排出量：寝屋川市域で1年間に排出されたごみ量のこと、①家庭系ごみ（集団回収を含む）+②事業系ごみの合計量です。

※再生利用率（リサイクル率）とは、排出されたごみのうち、リサイクルされるものの割合です。
(市での資源化量+集団回収量)÷ごみ総排出量×100により求められます。

【表2 市民一人1日当たりのごみ排出量】

(単位：g/人・日)

項目/年度	実績値						予測値	目標値	最終目標
	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
人口(人) (各年10月1日現在)	232,050	230,738	229,237	227,957	226,083	224,609	223,549	222,739	215,025
ごみ総排出量 (A)=(B)+(C)	845.1	836.4	823.2	801.5	773.2	756.5	748.2	789.2	752.4
家庭系ごみ量計 (B)	643.6	645.3	631.8	606.9	582.0	565.0	558.5	604.0	582.4
集団回収を除く	575.1	585.5	574.8	553.0	533.2	520.8	516.6	546.2	530.5
資源集団回収量	68.6	59.7	56.9	53.8	48.8	44.2	41.9	57.8	51.9
事業系ごみ量計 (C)	201.4	191.2	191.5	194.6	191.2	191.4	189.6	185.2	170.0
焼却処理量	651.3	647.3	637.6	625.8	606.8	597.8	588.0	614.8	588.8
最終処分量	98.2	99.9	99.7	91.3	87.7	87.9	89.0	97.0	93.3

※四捨五入により合計が合わない場合があります。

※市民一人1日当たりのごみ排出量は、ごみ排出量÷人口÷365日（閏年は366日）×1,000,000より求められます。

【表 3 家庭系ごみ排出量】

項目/年度	実績値						予測値	目標値	最終目標
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7	R12
家庭系ごみ量計	48,840	49,313	48,097	46,015	44,122	42,700	42,153	44,409	41,632
可燃ごみ	33,828	33,339	32,771	31,737	30,441	29,170	28,885	28,703	24,937
不燃ごみ	4,170	4,684	4,212	3,801	3,614	3,739	3,660	3,806	3,728
臨時ごみ	700	656	576	517	536	501	499	543	423
資源ごみ	10,142	10,634	10,538	9,960	9,530	9,291	9,109	11,356	12,544

※四捨五入により合計が合わない場合があります。

※資源ごみは古紙・古布、缶・びん、ペットボトル・廃プラなどが対象となります。

【表 4 事業系ごみ排出量】

項目/年度	実績値						予測値	目標値	最終目標
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7	R12
事業系ごみ量計	17,109	16,100	16,022	16,192	15,822	15,695	15,473	15,056	13,345
可燃ごみ	16,902	15,921	15,857	16,027	15,656	15,548	15,340	14,828	13,052
資源ごみ	207	179	165	166	166	147	133	228	293

※四捨五入により合計が合わない場合があります。

※資源ごみは缶・びんが対象となります。

2 基本計画最終目標値の達成状況

- (1) 全体的には、ごみ総排出量、焼却処理量及び最終処分量は計画通りに減少しています。
- (2) 令和 7 年度の総排出量 61,047t は基準年度となる令和元年度 71,771t と比較すると、10,724 t 減少する見込みですが、最終目標値 59,051t を達成するためには、1,996 t 減量する必要があります。
- (3) 家庭系ごみの排出量は減少傾向であり、資源集団回収を含む家庭系ごみの排出量は最終目標値 45,706 t を達成している状況であります。資源集団回収を除いた家庭系ごみの排出量については、最終目標値を達成するために、521 t 減量する必要があります。
- (4) 事業系ごみは減少傾向にありますが、令和 7 年度目標値を 417 t 超過している状況です。最終目標値 13,345t を達成するためには、2,128t 減量する必要があります。

(5) 令和7年度の再生利用率（リサイクル率）19.7%は基準年度となる令和元年度 21.3%と比較すると減少傾向であり、最終目標値 27.3%と乖離が発生しています。

(6) 市民一人1日当たりのごみ総排出量については、基準年度となる令和元年度 845.1gと比較すると令和7年度は 748.2gであり、計画通りに減少しています。